



総文祭県代表紹介

佐野高2年

弁論部門



わかばやし
若林

のぶあき
仁瑛さん

未来考える契機に

県高校国際理解弁論大会では森林破壊を題材に発表しました。そして、今回の総文祭では戦争を題材に「慣れることの恐怖」について発表します。「慣れる」ことは日常で当然のように起こることですが、そこにはわれわれの未来を脅かす恐ろしさが存在しています。

この内容は、私が現在メンバーとして活動している「eyeamwating」 という、戦争に対する視線や思いを題材に学生のみで行っているキャンペーンの仲間と語り合った時、自分の中でまとまったことを基に作りました。私たちの考えが皆さんに伝わり、一緒に未来を考えてくれるよう、全力で発表したいと思います。

また、県大会では自身自身の力が最大限発揮できたわけではないので、総文祭では悔いが残らない発表ができるようにたくさん練習して臨みたいと思います。